

## フブ・服部の中国通信

**今年はどうなる？（と思う）中国石材業界予報！**

改めまして、明けましておめでとうございます。

このメルマガが届く頃には旧正月明け第一便のやり取りをしている頃でしょうか？ いよいよ中国も2016年シーズン開幕です。

激動の続く中国石材界、今年はどうなるのでしょうか。独断と偏見と希望的観測を元に、わたくし服部が予想してみました。（あくまで私の個人的予想です）

**・予報1. 石材業界に人材（職人さん）が戻ってくるかもしれません。**

中国も株価がかなり不安定になってきており、インターネット業界を中心に、今年は中国に失業、リストラの波がやってくるとウワサされています（もちろん中国政府は否定していますが）。

ご存知の通り、石材の加工工場というのは少なくとも華やかな職場ではありません。景気が良く、ほかに華やかな、条件の良さそうな仕事がいくらでもある状況下であれば敬遠されがちな職場なのは間違いありません。ところが皮肉なことに世の中不景気になればなるほど、このように「キツイけど収入は悪くない」このような職場にもスポットが当たる可能性が高まります。現に中国の仕入先に聞いてみても、出稼ぎ職人さんの春節後の戻り状況は順調とのことでした。

中国の石材工場でも若手の人材不足は深刻な問題、熟練の職人さんが元気なうちに次代を担う加工職人さんがたくさん育って欲しいものです！（私の将来のご飯のためにも 笑）

**・予報2. 石材の加工工場に異変が起こりそうです。**

2015年の中国墓石業界は？と言うと、かなりの逆風が吹いた一年でした。

急激な円安（日本へ見積金額は変わらないのに日本側の仕入れ金額が高くなり、結果日本からの値下げ要求が強まる）により減益、日本側の市況も苦しく大多数の小売店も減収傾向、昨年は日中石材業界全体で大幅な減収減益という結果となりました。年度中盤～後半対ドルの人民元レート切り下げにより多少持ち直した（同じドル金額を受け取っても人民元に換金時得られる額が増える）ものの、日本側の仕入金額増をカバーし、需要を喚起するまでには至らず（中国側は値下げしているのに商社の円建ての仕入単価がむしろ増えているというややこしい状況になっていました）非常に苦しい一年となりました。

今年も為替がどう振れるかという問題とともに、こういった状況下で中国各社も工場維持



## このニュースをご存知でしょうか？

世界最安 420 円のスマホがインドで発売。スタバ1杯分、iPhone 6s の約0.5%の値段



今私が海外ニュースでもっとも注目しているものの一つです 笑

オモチャだな！

このニュースをみた私の第一声がこれなのですが、少なくともカタログスペックを見る限り、最先端ではないものの使用には堪えそう。

大手メーカーさんなどは、口をそろえて「この値段では電池も買えない！」と言います。ですが 420 円です。私の昼食代にもならないレベルです。最悪「常時充電器に挿していないといけない」等でも良いですもう(笑)

ええ、即座にとんりのインド担当オカザキに「1000 円出すからこれ買ってきてよ」とお願いしましたよ。

入手したらまた報告します(笑)

え？中国と関係ないぞと仰いますか？

いえいえ、あのアップルウォッチを発売から 24 時間以内にコピーし店頭に並べた中国の コピー業者をして、「安すぎてコピーできない(商売にならないので)」と言わしめた逸品です。別の意味で中国でも注目の商品ですよ、これは(笑)

それでは今月もこの辺りで。また来月お会いしましょう、再見。

2016/3/1 服部